第4次千葉市生涯学習推進計画の評価について

資料1

★評価方法

◎	２７年度の実績が最終目標を上回ったもの
○	２７年度の実績が最終目標の８割に達したもの
△	２７年度の実績が最終目標の８割まで達しなかったもののうち、２１年度実績を上回ったもの
×	２７年度の実績が２１年度実績を下回ったもの

(1)活動指標による評価

計画の目標　市民相互のふれあいによる学習活動を通して、新たな可能性と価値を生み出す地域づくりを推進する

ア　計画目標に対する評価

評価項目	２１年度	２７年度実績	(27年度)最終目標	評価
A　団体活動を支援したことによりどれほど学習者が増えたか	756,000人	**851,652人**	803,000人	◎
評価内容	社会教育関係団体の学習者は、会員の固定化・高齢化などによる団体活動の停滞・休止により減少したものの、芸術文化団体の活動が活発に行われたことにより、学習者数が目標値を上回った。 今後も、市民が自主的に取り組む学習活動・団体活動を支援していく。			
第5次千葉市生涯学習推進計画への位置づけ	施策３－３	市民の参加・協働による学習活動の推進		

評価項目	２１年度	２７年度実績	(27年度)最終目標	評価
B　学習成果を生かして施設や地域での活動に携わる者が増えたか	1,428,000人	**1,733,181人**	1,502,000人	◎
評価内容	学校セーフティウォッチ事業において、講習会を開催し、活動者数が大幅に増加するなど、学習成果を生かした地域活動の支援が効果的に行われた。 引き続き、学習成果を社会・地域に還元できるよう、さまざまな活用方法や機会を提供していく。			
第5次千葉市生涯学習推進計画への位置づけ	施策３－２	学習成果の活用機会の提供		

評価項目	２１年度	２７年度実績	(27年度)最終目標	評価
C　学習支援施設や地域で学習成果を発表する場が増えたか	48,000人	**46,830人**	53,000人	×
評価内容	公民館文化祭など、主に学習支援施設における参加者数が伸び悩んだことにより、目標を下回った。 今後は、公民館や生涯学習センターなど、学習支援施設での成果発表の場の提供の充実に努めていくほか、学習者本人がより自発的・積極的に学習成果を生かす活動が行えるような仕組みづくりにも努めていく。			
第5次千葉市生涯学習推進計画への位置づけ	施策３－２	学習成果の活用機会の提供		

評価項目	２１年度	２７年度実績	(27年度)最終目標	評価
D　地域（社会全体）で子どもをはぐくむことができたか	30,000人	**22,573人**	52,000人	×
評価内容	地域の協力を得て実施している放課後子ども教室において、協力者の高齢化や負担感により、実施日数の減少や新たな担い手の確保が難しい状況となったため、目標を大きく下回った。 平成２８年度より、より多様なプログラムの提供及び実施日数の増加を図るため、民間企業・大学・ＮＰＯ法人等の協力を得たプログラムの提供等の活動支援を行っていく。			
第5次千葉市生涯学習推進計画への位置づけ	施策２－２	市民ニーズに対応した学習機会の提供		

評価項目	２１年度	２７年度実績	(27年度)最終目標	評価
E　ボランティアコーディネート件数は増えたか	1,800件	**1,509件**	2,000件	×
評価内容	生涯学習をはじめ、社会福祉、国際交流、文化振興など多種多様なボランティア活動を支援するとともに、様々なボランティア情報を一元的・総合的に提供し、ボランティア活動のきっかけづくりに取り組んだが、目標件数を上回ることはできなかった。 今後もより一層、ボランティアとその支援を必要とする者とのマッチングや、更なる情報の提供に取り組んでいく。			
第5次千葉市生涯学習推進計画への位置づけ	施策３－２	学習成果の活用機会の提供		

イ　具体施策に対する評価

施策の方向性１　学習成果が生きる地域づくりを進める

基本施策	具体施策	評価項目	21年度	27年度 実績	（27年度） 最終目標	評価
１　地域での学習活動を支援する	１－１　地域づくりを進める団体活動を支援する	団体活動を支援したことによりどれほど学習者が増えたか	756,000人	**851,652人**	803,000人	◎
	１－２　一人ひとりの知識や経験が生きる地域活動を支援する	市民の知識経験が地域活動に生かされたか	282,000人	**474,998人**	318,000人	◎
	１－３　学習事業を生かした地域活動を進める	学習事業により地域活動が活発になったか	1,133,000人	**1,235,199人**	1,170,000人	◎
２　参加と協働により学習支援施設での事業を進める	２－１　施設運営に市民参加を進める	施設運営に市民参加が進んだか	10,100人	**13,682人**	11,000人	◎
	２－２　施設の事業を市民と協働で企画運営する	施設の学習事業に市民参加が進んだか	3,300人	**9,302人**	3,600人	◎
３　学習機会を発表する機会をつくる	３－１　学習支援施設での発表機会をつくる	学習支援施設で学習成果発表の場が増えたか	28,000人	**25,230人**	33,000人	×
	３－２　地域での発表機会をつくる	地域で学習成果発表の場が増えたか	20,000人	**21,600人**	20,000人	◎

施策の方向性２　市民生活や地域社会の課題を学ぶ機会を提供する

基本施策	具体施策	評価項目	21年度	27年度 実績	（27年度） 最終目標	評価
４　地域づくりにかかわる学習機会を提供する	４－１　地域づくりにつながる学習機会を提供する	地域づくりの活動につながる学習機会を提供できたか	51,000人	**44,753人**	54,000人	×
	４－２　学習支援施設での活動につながる学習機会を提供する	学習支援施設での活動につながる学習機会を提供できたか	2,200人	**3,612人**	2,500人	◎
５　子どもを守りはぐくむ学習機会を提供する	５－１　家庭教育を支援する学習機会を提供する	家庭教育を支援する学習機会を提供できたか	45,000人	**41,563人**	53,000人	×
	５－２　学校教育外での子どもの学習機会を提供する	学校教育外で子どもの学習機会を提供できたか	279,000人	**233,294人**	351,000人	×
	５－３　放課後子どもプランを推進する	放課後の子どもの居場所づくりが進んだか	30,000人	**22,573人**	52,000人	×
６　今日的課題についての学習機会を提供する	６－１　健康に関する学習機会を提供する	健康に関する学習機会を提供できたか	92,000人	**93,574人**	92,000人	◎
	６－２　安全と安心に関する学習機会を提供する	安全と安心に関する学習機会を提供できたか	81,000人	**123,443人**	82,000人	◎
	６－３　環境に関する学習機会を提供する	環境に関する学習機会を提供できたか	4,700人	**3,228人**	5,200人	×
	６－４　職業に関する学習機会を提供する	職業に関する学習機会を提供できたか	16,000人	**16,255人**	20,000人	○
７　「ちばを学び創る」学習機会を提供する	７－１　「ちばを学ぶ」学習機会を提供する	「ちばを学ぶ」学習機会を提供できたか	10,800人	**18,065人**	11,100人	◎
	７－２　「ちばを創る」学習機会を提供する	「ちばを創る」学習機会を提供できたか	809,000人	**470,686人**	828,000人	×

施策の方向性３　学びを支える環境づくりを進める

基本施策	具体施策	評価項目	21年度	27年度 実績	（27年度） 最終目標	評価
８　学習活動に関する情報発信と相談を進める	８－１　学習関連情報を発信する	インターネットを使って情報発信ができたか	1,249,000件	**1,494,244件**	1,644,000件	○
		情報誌を発行して情報発信できたか	397,500部	**454,100部**	397,500部	◎
	８－２　学習活動の相談体制を整備する	相談体制を整備することができたか	80,000件	**96,571件**	92,000件	◎
	８－３　市民のボランティア活動を支援する	コーディネート件数は増えたか	1,800件	**1,509件**	2,000件	×
９　学習支援施設を運営する	９－１　学習支援施設の有効利用を進める	学習支援施設の入館者数が増えたか	6,010,000人	**5,672,667人**	6,350,000人	×
	９－２　学習資源の収集整備を進める	図書の貸出件数が増えたか	5,410,000冊	**4,741,384冊**	5,990,000冊	×
		企画展の入館者数が増えたか	40,000人	**42,269人**	41,000人	◎
10　学習活動に関する調査研究を進める	10－１　学習活動を支援する職員の研修を行う	職員の研修参加者は増えたか	323人	**324人**	380人	○
	10－２　市民の学習活動に関する調査研究を行う	調査研究活動を実施したか	－	**完了**	完了	◎

(2)成果指標による評価(地域教育力移行率による評価)

●地域教育力移行率　→　1人に対する1日分の地域づくりにかかわる学習機会の提供が年間でどれくらい地域活動の日数につながっているか

$$地域教育力移行率 = \frac{年間延地域活動者数（※1）}{地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数（※2）}$$

$$516\% = \frac{20{,}802人（※1）}{4{,}032人（※2）}$$

21年度	27年度実績	(27年度)最終目標	評価
579%	516%	586%	×

【評価内容】

「年間延地域活動者数」「地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数」ともに目標を達成したが、学習者数の伸びに比べ、活動者数の伸びが小さかったため、地域教育移行率は目標を下回ることとなった。
今後とも引き続き、学習成果を地域の活動につなげていくための支援に取り組んでいく。

※1　年間延地域活動者数

施策	事業名	21年度	27年度実績	(27年度)最終目標
1-3-1	放課後子ども教室推進事業（コーディネーターのみ）	2,772人	**2,260人**	4,420人
1-3-2	子育てサポーター・家庭教育アドバイザー事業ー「子育てママのおしゃべりタイム」	232人	**324人**	300人
1-3-3	ボランティアとの連携によるおはなし会の実施	515人	**657人**	540人
2-1-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア）	1,688人	**2,131人**	1,800人
2-1-4	郷土博物館展示解説ボランティア	1,394人	**2,272人**	1,500人
2-1-5	千葉市科学館ボランティア事業	6,578人	**8,497人**	7,000人
2-2-3	生涯学習センター指導者などの養成及び研修事業＜一部再掲＞	1,655人	**4,661人**	1,820人
合計		**14,834人**	**20,802人**	**17,380人**

※2　地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数

施策	事業名	21年度	27年度実績	(27年度)最終目標
4-1-1	放課後子ども教室推進事業「コーディネーター研修」	84人	**138人**	120人
4-1-2	放課後子どもプラン推進事業（合同研修会の実施）放課後子どものみ	34人	**56人**	44人
4-1-3	子育てサポータースキルアップ講座	54人	**49人**	108人
4-1-9	地域おはなしボランティア養成支援の推進	114人	**177人**	120人
4-2-1	生涯学習センター（指導者などの養成及び研修事業）	867人	**786人**	950人
4-2-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア養成）	148人	**122人**	200人
4-2-3	郷土博物館展示解説ボランティア養成	5人	**9人**	5人
4-2-4	科学館新規ボランティア養成	172人	**193人**	216人
4-2-5	科学館ボランティア研修	1,084人	**2,502人**	1,200人
合計		**2,562人**	**4,032人**	**2,963人**

(3)個別に設定する活動指標による評価

ア　特に拡充強化し推進する事業

個別事業	事業名	評価指標	21年度	27年度実績	(27年度)最終目標	評価
1-1-3 9-1-5	公民館施設貸出	年間延利用者数	1,252,065人	1,187,780人	1,257,000人	×
1-1-4	スポーツ・レクリエーション団体の育成と指導者の確保	年間延参加者数	225,508人	205,062人	270,000人	×
1-2-1	スポーツコーチャー事業	年間延派遣人数	119人	133人	140人	○
1-2-2	学校セーフティウオッチ事業	年間延活動者数	208,027人	376,562人	240,000人	◎
1-2-3	子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	年間延派遣人数	283人	3,167人	1,600人	◎
1-2-4	学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業	年間延参加者数	67,694人	94,469人	71,000人	◎
1-2-5	障害のある子どもの学校生活サポート	年間延活動者数	183人	343人	225人	◎
1-3-1 5-3-1	放課後子ども教室推進事業	年間延指導員・協力員数	30,634人	22,573人	52,000人	×
5-2-1	放課後子ども教室推進事業	年間延参加児童数	103,254人	88,572人	174,640人	×
1-3-2	子育てサポーター・家庭教育アドバイザー事業ー「子育てママのおしゃべりタイム」	年間延活動者数	232人	324人	300人	◎
1-3-3	ボランティアとの連携によるおはなし会の実施	年間延活動者数	515人	657人	540人	◎
2-1-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア）	年間延活動者数	1,688人	2,131人	1,800人	◎
2-1-4	郷土博物館展示解説ボランティア	年間延活動者数	1,394人	2,272人	1,500人	◎
2-1-5	千葉市科学館ボランティア事業	年間延活動者数	6,578人	8,497人	7,000人	◎
2-2-3	生涯学習センター指導者などの養成及び研修事業	年間延活動者数	1,831人	4,661人	2,000人	◎
3-1-1	公民館文化祭の支援	団体参加者数	27,158人	24,549人	32,000人	×
4-1-1	放課後子ども教室推進事業「コーディネーター研修」	年間延学習者数	84人	138人	120人	◎
4-1-2	放課後子どもプラン推進事業（合同研修会の実施）	年間延学習者数	549人	801人	580人	◎
4-1-3	子育てサポータースキルアップ講座	年間延学習者数	54人	49人	108人	×
4-1-6	公民館主催事業（現代的課題学習）	年間延学習者数	3,949人	8,534人	5,000人	◎
4-1-9	地域おはなしボランティア養成支援の推進	年間延学習者数	114人	177人	120人	◎
4-2-1	生涯学習センター（指導者などの養成及び研修事業）	年間延学習者数	867人	786人	950人	×
4-2-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア養成）	年間延学習者数	148人	122人	200人	×
4-2-3	郷土博物館展示解説ボランティア養成	年間延学習者数	5人	9人	10人	○
4-2-4	科学館新規ボランティア養成	年間延学習者数	172人	193人	216人	○
4-2-5	科学館ボランティア研修	年間延学習者数	1,084人	2,502人	1,200人	◎
7-1-3	生涯学習センター生涯学習に関する講座、講演会などの開催事業（ちばカレッジ）	年間延学習者数	282人	2,031人	480人	◎
8-1-4	インターネットを活用した学習情報の提供（※）	アクセス件数	36,790件	19,772件	―	―
8-3-1	生涯学習センターちば生涯学習ボランティアセンター運営事業（※）	コーディネート件数	397件	228件	―	―

イ　継続して着実に推進する事業

事業番号	事業名	評価指標	21年度	27年度実績	(27年度)最終目標	評価
1-1-1	社会教育関係団体活動の促進	年間延参加者数	19,298人	2,283人	21,000人	×
6-2-3 7-2-3	生涯学習センター生涯学習に関する講座、講演会などの開催事業（「メディア学習のための講座・イベントなどの企画・実施」）	年間延学習者数	2,852人	3,261人	2,860人	◎
8-2-1	生涯学習センター生涯学習に係る相談事業（※）	年間相談件数	4,441件	2,438件	―	―

（※）実績値のカウント方法を延べ数から実数に変更したため平成21年度実績と比較して大幅減となっている。

(4)総合評価

市民の学習活動や、その成果を生かした活動の支援に取組んできたことにより、生涯学習に取り組む学習者数や、地域における活動者数の増につながるなど、一定の成果を得ることができた。

しかし、ますます高度化・多様化する市民ニーズに対応した学習機会の提供や、学習成果を地域の課題解決につなげていく仕組みづくりが不足しているなど、まだまだ取組むべき課題は多い。

今後は、これらの課題を踏まえ、多種多様な学習機会の確保と、それを生かした地域づくりの支援をより一層推進し、「学び」と「活動」の循環サイクルを構築するよう努めていくべきであると考える。